

# 鹿市医郷壇



樋口 一風 選

## 兼題「言訳（ゆわけ）」

天

印南 本作

夫婦喧嘩下手な言訳が火い油  
(唱) 不要ん一言つ言たとが間違げ  
夫婦喧嘩は怖いですね。何しろ敵は口  
が達者ですから口下手な男は到底太刀打  
ちなどできません。  
喧嘩をするときは、相手も神経がピリ  
ピリしていますので、不用意な一言に咬  
みついて、火に油を注いだように燃え上  
がります。下手な言訳はしないで、俺が  
悪かったと言うか、黙秘を続けるかどっ  
ちかでしよう。  
この句の肝は「火に油」です。慣用句

としては、「火に油を注ぐ」ですが、「注  
ぐ」は不要です。句に合った慣用句を使っ  
てあります。

地

伊敷支部 谷山五郎猫

涙目で言訳あせんち強情え孫  
(唱) 爺様ん血統ず継だ意地張  
むかしは、男の子は言訳をするなど厳  
しく鍛えられたものでした。ましてやま  
だ士族だと威張っていた人たちが居た頃  
の子供たちには、言訳などもっての他だっ  
たでしょう。  
喧嘩に負けて泣いて帰り、言訳をする  
と父親に叱られるものでした。この子も  
その血を引いているのでしよう。

人

醤油屋孫一

新婚肥えた言訳は嫁ん料理  
(唱) 御馳走様ち他人て擲掬られっ  
惚気じゃないですよ。すばらしい奥  
様を貰われて幸せなことです。新婚さん  
は何かと気疲れなどして痩せるものです  
が、この人はまるまると肥りました。  
うちの女房の料理は日本一ですと、他  
人には言っておけば、妻にも妻のお母さ

んにも好かれます。これが世渡りの秘訣  
でしょう。気持ちのいい句でした。

五客一席

清滝支部 鮫島爺児医

残飯す食でメタボよち婆ん言訳  
(唱) 勿体無かが下腹れ溜まつ

五客二席

上町支部 吉野なでしこ

また遅刻寝坊ん言訳も上手じしなっ  
(唱) 常時ん事でまたかち上司

五客三席

清滝支部 鮫島爺児医

不合格た言訳は父親のDNA  
(唱) 屁理屈ちや上手で痛て所ゆ突っ

五客四席

伊敷支部 谷山五郎猫

女房ん前言訳も出来ん朝帰い  
(唱) 頭を下げっ鎮んとを待っ

五客五席

紫南支部 二軒茶屋電停

付た紅の言訳が可笑し酔ろんぼ  
(唱) 訳ん分からん事つば並べっ

## 秀逸

清滝支部 鮫島爺児医

国有地安す買った言訳小火で済ん  
宿題ゆば忘れた言訳けした仮病  
夜尿症あ薬が悪いち妙だ言訳  
二日酔が飲んだ言訳あ友し着せっ  
政治家ん寄付ん言訳は品格が無し  
違反切符言訳をしてん対応わじ

上町支部 吉野なでしこ

言訳けをば毎晩探しけっ午前様

印南 本作

俺が悪い言訳もせんじ偉れ男

醤油屋孫一

恥ね無か負けた言訳は他人て塗すっ  
怠け奴どこそこ痛てち言訳しっ

薩摩郷句鑑賞 116

薩摩狂句暦 三條風雲児著から  
搦ったてを湯気とめ運こた宅急便

吉永護謄毯

三月の節句（このころはほとんど新暦  
四月三日）には、鹿児島では、田の畦や

川べりの辺りから、蓬を摘んできて、  
「蓬の餅」（ふつのもつ）搗きをする。色  
もきれいだけどれども、独特の風味のあ  
る餅である。

その蓬餅を。多分街に住んでいる孫た  
ちのために、宅急便で送ったのだらう。  
文字通り湯気の立つような搗きたてを送っ  
たわけで、親心のにじみ出た句である。

新婚の順に団地ん灯が消えっ

福田 鹿角

「春宵値千金」と言う言葉がある通り、  
おぼろ月にぼんやりと浮かんだ夜桜の風  
情など、誠にいいものである。道を歩い  
ていても、雑草の匂いがして、なんとな  
く楽しい気持ちになるのもこの季節。

ところが、風流な心がないわけでもあ  
るまいが、新婚さんにとっては、美しい  
花はわが家に咲いているのであるう。

「新婚の順に灯が消える」ということ  
ろが、うまいとらえ方である。

分校じゃ一人の入学き沸つかえっ

徳永みよ子

今日は県下の小中学校で、入学式が行  
われる。徳之島の伊仙小学校には、五つ

子ちゃんが揃って入学するが、重千代翁  
に、その姿を見てもらえなかったことを、  
寂しがっていることだらう。  
ところで、年々過疎化が進んで、閉校  
寸前の学校に、貴重な一人が入学したわ  
けである。校区や先生方が喜んでいる姿  
が目に見えなくて、ほほえましい。

## 薩摩郷句募集

7号

題吟 「沢山（ずんばい）」

締切 令和元年6月5日(水)

8号

題吟 「虫（むし）」

締切 令和元年7月5日(金)

選者 樋口 一風

漢字のわからない時は、カナで書い  
て応募くだされば選者が適宜漢字を  
あててくださいます。

応募先 千八九一・〇八四六

鹿児島市加治屋町三番十号

鹿児島市医師会「鹿児島市医報」編集係

TEL 〇九九・二二六・三七三七

FAX 〇九九・二二五・六〇九九

E-mail: ihou@city.kagoshima.med.or.jp